

## 市政一般質問発言通告書（

個人）

令和7年5月30日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

|        |                                                                                                                                                                             |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問題名   | 子どもをもっと外に！ みんなが楽しい魅力的な公園を！                                                                                                                                                  |
| 質問要旨   | 児童館を併合した養正交流センターに近接する南坂上公園は、日々子ども同士、親子づれ、孫連れでにぎわっています。その様子を見ているだけで嬉しくなるのは、アンケートなども実施して関わった緑化公園課職員、地元議員をはじめ多くの議員の気持ちでもある。<br>この南坂上の公園づくりの経験を活かして、さらに、心弾む公園づくりを期待し以下質問を行う。    |
| 質問項目①  | 現在、ゼロ歳児からスマートフォンに接する子どもが増え、携帯型ゲーム機やタブレットとテレビ視聴時間を含めると、外遊びをする時間がほとんどないと思われる。中学生になると、子どもは遊具よりスポーツにかかる時間が増えてくると考えるが、幼児から小学生には安全に遊ぶ空間に楽しい、魅力的な公園・遊具は必須である。<br>この点について、市長の見解を伺う。 |
| 質問項目②  | また、近年の公園づくりには、インクルーシブ（排除しない） <sup>の</sup> 場、障がいのある子や、また高齢者も行きやすい、行きたくなるような場として、公園づくりにも福祉の視点が求められている。例えば、車イスでも入れる休憩所（あずま屋など）、坐位が保てない子も遊べる遊具をぜひ整えていただきたいがいかがか？                |
| 質問項目④  |                                                                                                                                                                             |
| 質問項目⑤  |                                                                                                                                                                             |
| 質問項目⑥  |                                                                                                                                                                             |
| 質問の相手方 | 市長・都市計画部長                                                                                                                                                                   |

## 市政一般質問発言通告書（

個人）

令和7年5月30日

多治見市議会 議長 様



会派名 市民ネットワーク

19番議員 氏名 井上あけみ

|        |                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問題名   | 市内の耕作放棄地等の現状と農を活かすまちづくりについて                                                                                                                                                                                        |
| 質問要旨   | 機構改革によって農林グループは農林課となった。折しも新たに県知事に就任された江崎知事は、害獣対策も含め、食料自給率向上等熱意をもって政策を発表している。また、若い世代の方も、独自の考え意欲をもって農業での自立を目指して頑張る兆しも生まれている。しかしながら、市街化調整区域では、耕作地がまとまっていると認識しているが、耕作放棄地等が増えているとも聞いている。その実態と対策、農を活かしたまちづくりについて以下質問を行う。 |
| 質問項目①  | 市全体での農地として認定されている <sup>土地の</sup> うち、遊休地・耕作放棄地はどの程度であり、その経年変化はどのようなか？<br>また、虫食いの耕作放棄地の集約化や農地バンク等の対策はどこまで進んでいるか？                                                                                                     |
| 質問項目②  | 国・県の新規就農者に対する支援と活用、多治見市独自の支援はどのようなものがあるか？ 当市での実績はどのようなか？<br>また、新規就農者は具体的にどのような方がみえるのか（地縁、血縁、その他の縁）また、当事者からはどのような要望があるか？                                                                                            |
| 質問項目④  | 国からの補助金については、申請書類を整えるのが素人では大変困難で、あきらめてしまうのではないかとという声も聞いた。実際どうなのか？<br>担当課としてフォローは十分できているのか？                                                                                                                         |
| 質問項目⑤  | 新規就農者 <sup>にたいし</sup> に補助金以外に農地の確保や技術、販売等きめ細かな支援が必要と考えるが、具体的にはどう <sup>か</sup> 行われているか？<br>課題は何か？                                                                                                                   |
| 質問項目⑥  | 生産物の販売所としては、「ジョイフル多治見」内の店舗があるが、その位置と面積、駐車場の数等限界があるかと考える。市としては現状をどう受け止め、今後どのような展開を考えているのか？                                                                                                                          |
| 質問項目⑦  | 都市近郊農業の魅力をPRし、多治見市に血縁等 <sup>か</sup> ない方にも来ていただけるよう、な支援、農地の確保は無論、住宅の確保等 <sup>を</sup> など検討しても良いのではないかと？                                                                                                              |
| 質問の相手方 | 市長・経済部長                                                                                                                                                                                                            |